

園芸市場情報

令和4年5月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

5月の相場見通しは？！

- 野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年を下回るか！
- 果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！
- 花きは、入荷量は前年を上回り、相場は前年を上回るか！

<今月の写真>

* 花き棟で「ガーベラフェア」* (4月18日はガーベラ記念日)

大田市場花き棟では、4月11日から18日まで「ガーベラフェア」が開催されました。1階と2階の通路では、多くの品種が展示され、1階の展示コーナーの右側では林園芸(旭市)のPR動画が流れていました。

都中央における令和3年の本県産ガーベラの出荷量は、約320万本で全体の約1割を占めています。県内産地としては旭市・白子町となっています。

なお、4月18日は「ガーベラ記念日」です。

そのいわれは、4月がガーベラの出荷最盛期でもあり、4(よ)・1(い)・8(は)なの語呂合わせもよいことに加え、1960(昭和35)年のこの日、国産ガーベラが初めて品種登録されました。これにちなんで日本ガーベラ生産者機構が2005(平成17)年に制定しました。

出荷のピークは過ぎてしまいましたが、お部屋にガーベラを飾ってみませんか。



花き棟2階の通路



1階の大森花き(仲卸)の店舗前



林園芸のPR動画

C O N T E N T S (目次)

<p>I 青果情報 4月（中旬まで）の経過 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格 5月の見通し 今月の青果物 特集「すいか」</p>	<p>1頁</p>
<p>II 花き（切花）情報 4月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過） 5月の見通し（カーネーション、トルコキキョウ、バラ） 3月の入荷量と単価の経過 <確定値></p>	<p>6頁</p>
<p>III 千葉県内市場における園芸品の市況概況 3月の青果物と花き</p>	<p>7頁</p>
<p>IV やっちゃんば閑話 「花の相場を捉える」</p>	<p>8頁</p>
<p>V 首都圏掲示板 「ユリ農家が自らアピール！」</p>	<p>9頁</p>

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	：前日に比べ大幅に価格が上がる。（3割程度以上）	変動の幅を示す用語	平年並	：±2%以内
	強い	：前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	：±3～5%
	強保合	：前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	：±6～15%
	保合	：前日とほとんど同じ価格。		大幅	：±16%以上
	弱保合	：前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	：前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	：前日に比べ大幅に価格が下がる。（3割程度以上）			
	まちまち	：産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 3月下旬～4月中旬までの経過

気象	<p>低気圧や前線の影響から、南関東、甲信を中心に周期的に天気が変化した。3月下旬には本州太平洋岸で降雪があった。</p> <p>気温は、全国的に平年より1.2～1.4℃高いところが多かった。</p> <p>降水量は、東日本太平洋側、甲信越地方でまとまった降雨があり平年より30%ほど多かった。青森県以北は例年の70～40%にとどまり、少雨傾向にあった。</p> <p>日照時間は、関東、東海、九州地方で平年並み。本州、九州の日本海側及び岩手、青森、北海道の太平洋側で平年を上回った。</p>
----	--

野菜類

入荷量	<p>「だいこん」「にんじん」「トマト」は2月の低温・乾燥の影響により生育が遅れ、前年を下回る入荷量となった。関東産が主の「ねぎ」は茨城県の作付増により、前年を上回る入荷量となった。「キャベツ類」も2月の低温の影響により、前年を下回る入荷量となった。</p> <p>野菜全体では、3月下旬から4月中旬の入荷量は116,220t（前年比90.7%）とかなり下回った。</p>
相場	<p>入荷量が少ない「だいこん」「キャベツ類」「トマト」は前年を上回る高値となった。入荷量が増えた「ねぎ」は下げ展開となった。「にんじん」は入荷量が減少したにもかかわらず、十分な出回り感があり、大幅に高めに推移した前年を大幅に下回る安値となった。</p> <p>野菜全体では、3月下旬から4月中旬の価格は268円/kg（前年比114.9%）と前年をかなり上回った。</p>

果実類

入荷量	<p>「かんきつ類」「いちご類」「りんご類」を中心に入荷した。</p> <p>貯蔵量が少ない「りんご類」や、年明けの低温で生育が遅い「すいか類」「メロン類」は前年を大幅に下回った。</p> <p>果実全体では、3月下旬から4月中旬までの入荷量は24,117t（前年比85.4%）と前年をかなり下回った。</p>
相場	<p>価格は入荷量が少ない「りんご類」「びわ」や、需要が回復してきた「メロン類」は前年を大幅に上回った。「すいか類」は生育が遅れ入荷が少ないことから前年をかなり上回った。</p> <p>果実全体では、3月下旬から4月中旬までの価格は553円/kg（前年比111.2%）と前年をかなり上回った。</p>

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2022年3月下旬～4月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	開市日数 本年8日・前年7日				開市日数 本年7日・前年8日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年22日・前年22日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	41,788	101.7	259	108.2	35,755	77.4	268	118.5	38,677	94.6	278	118.1	116,220	90.7	268	114.9
うち外国産	1,249	120.9	248	92.2	1,009	90.4	281	112.5	882	75.0	323	147.7	3,139	94.4	279	114.3
果実総量	9,121	97.8	556	102.4	7,225	71.6	547	110.8	7,770	88.2	554	122.6	24,117	85.4	553	111.2
うち外国産	1,154	87.8	257	112.0	1,175	80.5	281	106.6	1,202	94.5	283	111.9	3,530	87.3	274	109.9

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,511	101.3	101	128.7	2,981	72.0	88	148.2	3,067	96.3	110	160.4	9,559	88.6	100	146.4
にんじん	2,194	84.2	107	53.2	2,203	77.5	118	75.7	2,354	95.2	124	77.3	6,751	85.2	116	67.7
はくさい	2,119	88.7	111	191.3	1,669	74.9	123	331.3	1,882	90.6	73	176.7	5,670	84.7	102	222.1
キャベツ類	6,676	102.1	106	175.3	5,911	77.1	111	185.2	6,176	95.7	121	165.0	18,763	90.8	113	175.0
ほうれんそう	527	105.1	424	121.0	421	77.3	447	128.4	416	100.7	484	91.0	1,363	93.5	449	112.1
ねぎ	1,387	124.9	297	69.7	1,163	102.7	299	70.1	1,231	116.2	307	62.9	3,782	114.5	301	67.4
レタス類	2,452	103.4	177	128.3	2,009	70.3	186	162.9	2,228	101.7	203	142.8	6,689	90.2	188	144.9
きゅうり	2,199	96.9	264	88.9	1,758	71.2	280	98.9	2,477	105.6	268	99.0	6,434	90.9	270	95.3
なす	921	110.2	357	89.9	824	90.5	343	83.5	993	129.2	323	74.8	2,738	108.9	340	82.5
トマト	2,223	97.8	369	104.9	1,811	66.2	381	109.6	2,188	95.3	384	119.3	6,222	85.1	378	110.9
ピーマン	853	109.9	530	96.0	749	87.2	483	94.2	835	101.9	490	104.1	2,437	99.3	502	98.2
さといも	153	129.4	270	82.4	128	108.9	262	83.5	121	129.3	262	82.9	403	122.0	265	83.0
ばれいしょ類	2,778	143.7	186	65.1	1,869	82.3	236	80.0	2,169	86.5	269	89.9	6,816	101.5	226	76.9
たまねぎ	3,249	88.7	241	260.0	3,172	71.9	245	298.4	2,916	63.6	243	326.6	9,337	73.8	243	294.9
生しいたけ	209	90.4	891	110.2	178	80.6	853	111.8	184	92.6	835	104.4	571	87.7	861	109.0
かぼちゃ	724	124.3	187	99.5	540	71.8	199	109.2	525	63.1	251	158.2	1,789	82.6	209	119.9
さやえんどう	130	134.5	739	90.1	89	95.6	808	86.4	81	148.4	979	89.9	300	122.9	824	89.2
かんしょ	849	120.7	314	112.3	757	93.4	308	107.5	747	117.9	306	104.9	2,353	109.6	310	108.3
かぶ	352	87.6	146	115.8	336	68.2	144	125.5	390	89.7	135	119.3	1,078	81.1	141	120.2
ごぼう	173	178.1	302	52.7	155	121.4	307	50.4	212	147.6	309	51.7	540	146.6	306	51.4
こまつ菜	419	94.7	204	127.9	346	78.0	233	155.9	370	96.0	303	127.2	1,135	89.3	245	136.3
こねぎ	172	99.8	711	122.5	150	86.5	634	107.8	152	103.1	618	95.5	474	96.1	657	108.9
糸みつば	46	98.6	325	117.6	41	78.3	345	130.4	42	97.0	362	129.1	129	90.7	343	125.7
しゅんぎく	47	80.4	592	121.3	31	70.9	719	122.2	28	88.8	799	106.0	106	79.3	683	117.2
いら	299	108.6	619	137.4	240	79.5	534	128.4	255	91.2	548	134.8	794	92.7	571	134.5
セルリー	300	115.9	322	110.3	255	86.0	277	104.7	243	94.8	274	104.1	799	98.3	293	107.4
カリフラワー	129	122.1	207	82.9	88	74.0	247	97.8	136	135.5	220	90.0	354	108.6	222	89.1
ブロッコリー	1,672	122.3	248	84.1	1,201	101.9	327	96.4	977	83.1	436	122.2	3,850	103.5	320	97.5
サラダな	27	100.5	363	122.8	22	69.6	383	140.9	23	91.1	389	134.9	71	86.0	377	132.7
パセリ	18	96.8	732	100.5	16	78.4	717	104.7	16	93.0	742	104.0	50	88.9	730	103.2
チンゲンサイ	121	85.8	223	122.7	109	73.0	239	134.3	113	83.7	279	136.0	343	80.6	246	131.2
ミニトマト	736	97.5	592	104.1	603	70.1	615	116.4	781	107.0	592	117.5	2,120	90.4	598	112.1
とうもろこし	3	55.8	586	104.3	6	75.6	649	104.7	13	86.4	618	94.7	23	77.3	621	99.4
いんげん	78	88.4	812	101.6	43	50.2	1,026	131.0	61	97.5	1,088	102.2	182	76.9	955	110.6
そらまめ	221	97.6	504	127.1	288	144.1	392	87.4	231	150.9	422	75.4	740	127.7	435	95.1
えだまめ	8	129.7	815	49.6	4	45.0	1,508	88.6	9	94.0	1,752	104.8	21	87.4	1,327	79.3
やまといも	35	95.6	586	104.1	33	72.5	620	110.0	33	91.3	623	110.6	100	85.3	609	108.2
根しょうが	73	100.2	733	89.6	76	85.3	723	86.7	90	95.5	736	91.3	239	93.3	731	89.2
マッシュルーム	41	91.1	916	106.2	41	81.3	856	105.0	41	93.6	848	102.7	123	88.4	873	104.7

品目 (果実)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
かんきつ類	3,143	100.7	338	107.3	2,493	79.6	341	102.2	2,525	99.6	350	105.1	8,161	92.9	343	104.8
りんご類	1,805	82.7	377	146.2	1,636	66.4	386	151.7	1,516	79.5	387	149.6	4,957	75.7	383	149.1
(ふじ)	1,555	83.9	373	145.4	1,366	64.3	380	151.3	1,305	79.5	383	151.0	4,227	75.2	378	149.2
いちご類	2,053	102.6	1,178	88.7	1,466	68.4	1,180	110.2	1,600	101.9	1,148	118.5	5,119	89.6	1,169	103.2
(とちおとめ)	875	102.8	1,152	92.7	626	60.4	1,126	108.1	736	84.6	1,093	121.3	2,237	81.1	1,125	106.2
(あまおう)	347	93.4	1,224	87.5	229	71.2	1,231	109.9	215	104.5	1,204	110.8	791	88.0	1,221	99.4
メロン類	119	93.6	1,204	117.5	137	61.2	1,058	132.9	269	83.6	866	129.5	525	78.0	993	127.5
(アールスメロン)	70	98.2	1,552	116.0	65	79.1	1,474	140.5	72	104.0	1,336	145.6	207	93.0	1,452	131.9
すいか類	288	90.8	407	102.1	390	58.6	385	107.8	760	78.2	384	119.3	1,438	73.6	389	112.3
(すいか大王)	204	90.4	347	107.0	298	58.0	337	108.9	581	74.3	345	118.9	1,082	71.2	343	113.7
(こだますいか)	84	91.8	554	95.0	92	60.6	540	104.3	179	94.2	508	113.0	356	81.9	527	105.1
ぶどう類	40	94.7	521	117.0	57	86.9	457	117.6	54	120.7	461	109.2	151	99.0	476	114.8
びわ	6	44.5	3,893	143.7	12	48.8	2,798	125.7	18	72.5	2,567	129.5	36	57.4	2,860	128.3

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,227	88.5	103	125.6	2,153	64.6	90	153.4	2,296	85.3	111	161.9	6,676	78.2	102	147.8
にんじん	473	311.2	72	47.3	121	246.8	70	65.9	67	219.4	76	69.4	661	285.4	72	52.6
キャベツ類	1,551	160.6	103	154.6	824	65.1	110	172.0	972	58.7	117	162.2	3,348	86.1	109	159.6
ほうれんそう	19	115.6	364	149.6	13	75.5	376	118.8	12	80.3	364	92.2	44	90.9	368	116.5
ねぎ	525	110.9	301	69.4	401	88.6	299	70.5	478	112.6	305	63.6	1,404	104.0	302	67.8
レタス類	76	83.3	213	171.9	52	82.4	219	151.1	41	139.7	280	140.4	170	92.0	231	161.3
きゅうり	280	76.5	252	90.6	179	49.7	255	97.1	285	93.3	252	99.6	744	72.1	253	95.3
なす	5	54.4	512	113.4	7	34.2	461	123.1	17	71.4	363	100.4	29	54.6	411	107.7
トマト	76	63.7	337	109.3	84	54.0	337	115.6	120	108.9	342	127.4	280	72.7	339	116.9
ピーマン	2	373.8	862	98.9	2	208.0	899	117.0	3	184.9	769	111.2	7	229.2	834	111.2
さといも	18	105.3	238	84.2	15	89.8	250	88.4	14	83.8	253	85.5	46	93.1	247	85.8
たまねぎ	0.1	-	443	-	0	-	0	-	0.4	20.7	341	668.7	0.5	24.3	356	698.4
かんしょ	449	115.9	307	112.0	417	100.9	304	108.0	426	110.9	302	103.2	1,292	109.1	304	107.7
かぶ	316	88.5	146	115.7	285	68.7	146	125.9	335	93.2	136	117.0	937	82.7	142	119.4
こまつ菜	20	158.8	214	101.6	18	105.4	223	116.1	9	61.9	316	126.3	47	106.0	237	109.5
しゅんぎく	11	53.3	628	197.4	7	82.6	790	113.1	8	99.3	885	105.6	26	69.9	750	144.9
サラダナ	12	123.1	352	130.2	9	72.7	385	160.6	10	85.1	375	158.9	31	91.0	369	149.6
パセリ	8	93.9	661	106.6	8	80.8	612	102.4	9	87.8	618	106.1	25	87.2	630	105.1
ミニトマト	91	136.9	377	65.0	51	66.3	598	111.3	74	107.6	552	109.3	216	101.8	489	90.6
いんげん	1	99.7	1,369	89.4	1	28.8	1,571	108.7	5	58.7	1,650	103.3	7	53.2	1,592	103.0
そらまめ	0	0.0	0	0.0	0.2	13.5	622	130.7	2	102.7	529	97.8	3	66.3	537	104.4
やまといも	18	85.7	585	105.3	20	67.4	621	112.9	19	87.5	607	111.4	57	78.9	605	109.9

品目 (果実)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	2	67.2	1,383	140.7	3	86.5	1,274	176.3	3	92.1	947	171.1	8	81.0	1,191	155.2
(アールスメロン)	2	67.2	1,383	140.7	3	86.2	1,273	176.1	2	75.4	1,065	192.5	7	75.6	1,245	162.1
(こだますいか)	0	-	0	-	0	-	0	-	7	73.0	470	106.1	7	73.0	470	106.1
すいか類	0	-	0	-	0	-	0	-	7	73.0	470	106.1	7	73.0	470	106.1
びわ	0	-	0	-	0.02	51.5	2,983	87.7	0.06	20.5	3,218	89.7	0.08	23.5	3,168	88.8

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 5月の見通し

野菜

多くの品目で春先の低温で遅れていた生育が回復し、平年並の生育となる。「キャベツ類」、「にんじん」などは本県に主産地が切り替わっていく時期である。「ねぎ」は夏ねぎがメインになる。「きゅうり」、「トマト」は5月は順調な出回りが見込まれる。「たまねぎ」は新玉ねぎがメインとなるが、不足感が解消しないと見込まれる。

野菜全体では、入荷量は前年並、価格は前年をやや下回る見込み。

果実

「りんご類」「かんきつ類」「いちご類」の入荷は終盤に向かい、「すいか類」「メロン類」「びわ」「おうとう」など夏果実の入荷が増加する。

ハウス物の品目は重油高の影響により、例年より出荷進度は遅い。入荷量は、「大玉すいか」の主産地の熊本県産や「小玉すいか」の群馬県産が生育が遅かったため、出荷が集中し前年を上回る見込み。「メロン類」は全体的に前年より小玉傾向で前年より少ない見込み。「びわ」は長崎県産の露地物のピークが10日以降と予想される。

果実全体では、入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	↘	↘↘	↗	↘	主産地は千葉県。生育はやや前進しているが、5月は平年並の出荷が見込まれる。
にんじん	⇒	↘↘	↓↓	↘↘	主産地は徳島、千葉県。徳島県は出荷が出遅れ、潤沢な入荷量が見込まれる。千葉県は平年並の生育で、安定した出荷が見込まれる。
キャベツ類	⇒	⇒	↗↗	↓↓	主産地は千葉、神奈川県。千葉県は平年並の生育、出荷が見込まれる。神奈川県は出荷盛期を過ぎ、出荷量は減少する見込みである。
ねぎ	⇒	↗	↘	⇒	主産地は茨城、千葉県。平年並の生育、出荷が見込まれる。茨城県は作付は増加していることから、入荷量もやや増加する見込みである。
きゅうり	⇒	↘↘	⇒	↗	主産地は群馬、埼玉県。関東産は生育順調で、東北産も漸増することから、十分な入荷量が見込まれる。
トマト	⇒	↘↘	↘	⇒	主産地は熊本、栃木県。各産地、着色停滞などが生じたが、その後は回復し、全体としては潤沢な入荷量が見込まれる。
びわ	⇒	↘	↗	↗↗	主産地は長崎、千葉県。長崎産は露地物の平年並の出荷量が見込まれる。

増加 減少

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗, ↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

大玉すいか

主要産地の大玉すいかの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2021年度5月入荷量	2021年度5月シェア率
千葉	1,460 t	26.4 %
熊本	3,849 t	69.7 %
鳥取	1 t	0.0 %
山形	0 t	0.0 %

今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場における大玉すいかは4~9月を中心に回り、主産地は熊本県、千葉県、山形県などです。令和3年の東京都中央卸売市場の年間入荷量シェアは、1位熊本県(25.9%)、2位山形県(21.0%)、3位千葉県(19.0%)、4位鳥取県(7.1%)、5位長野県(5.8%)となっています。

全国の産地リレーとして、4、5月は熊本県、6月は千葉県、熊本県、鳥取県、7月は山形県、新潟県、千葉県、8月は山形県、秋田県、長野県、9月は長野県、山形県、北海道の順に主産地が切り替わっていきます。この中で、千葉県は5月上旬からハウス栽培、6月上旬からトンネル栽培の出荷が始まり、6月中旬~7月上旬がピークになります。

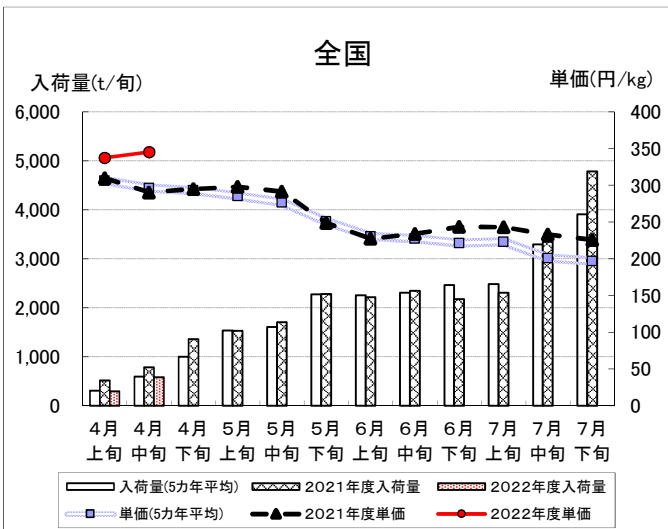
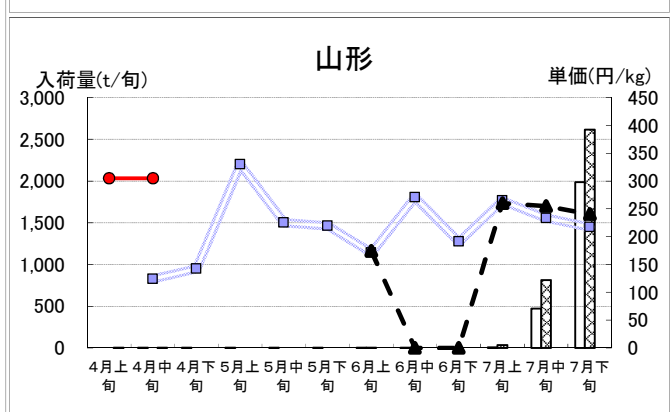
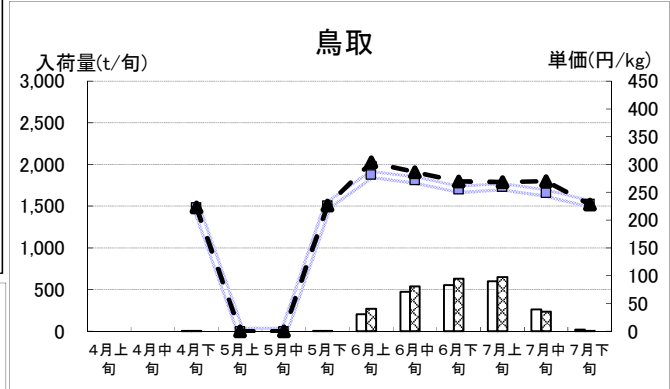
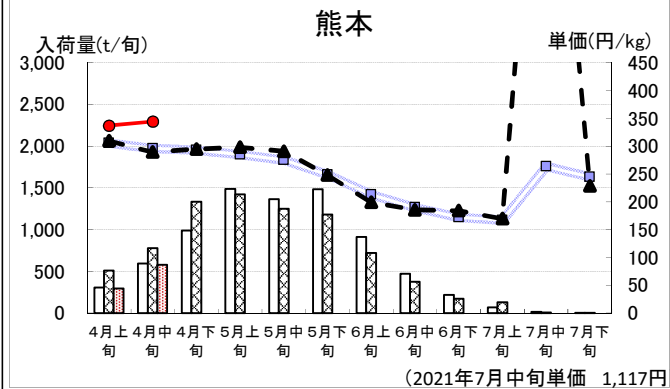
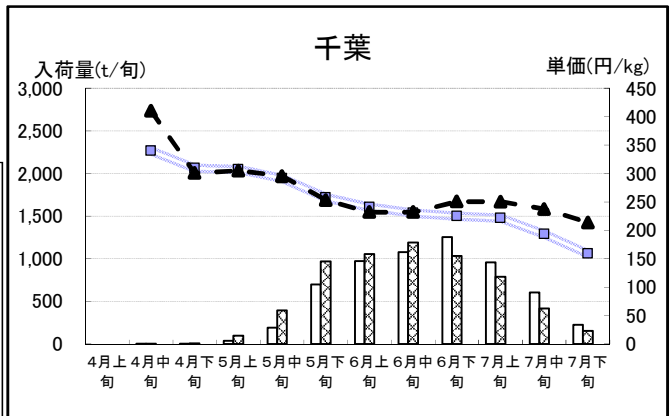
5月の千葉県、熊本県の出荷見通しは以下のとおりとなります。

千葉県は、2月は低温でしたがその後の日照に恵まれ、生育は平年並み。一部で活着不良・病気が発生し、入荷量は多かった前年を大幅に下回り、平年をやや下回る見込みです。

熊本県は、1・2月の低温により生育が遅く、5月に出荷が集中する見通しです。入荷量は、4月は前進出荷となった前年を大幅に下回り、5月は前年をかなり上回る見込みです。

全体の入荷量としては前年をやや上回り、平年をかなり上回ると見込まれます。

5月入荷予測	5,800t(前年比105.0%、平年比107.0%)		
5月価格予測	285円(前年比103.4%、平年比106.1%)		
5月市況予測	(上旬) 弱保合 ↘	(中旬) 弱保合 ↘	(下旬) 弱保合 ↘



II 花き(切花)情報

4月(中旬)までの経過

3月中下旬は彼岸や卒業式需要により品薄感が高まり好調な相場であった。4月は需要の少ない時期ではあるが、相場は平年を上回り堅調に推移した。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	4月上旬は平年をかなり下回り、4月中旬は平年並みであった。母の日が連休最終日に当たることから、4月下旬にかけて入荷量ピークを迎える。
相場	平年をかなり上回った。
動向	春物商材からスターチス、トルコキキョウ、ヒマワリなどの夏物商材に移行する時期。枝もの、草花が目立つ。

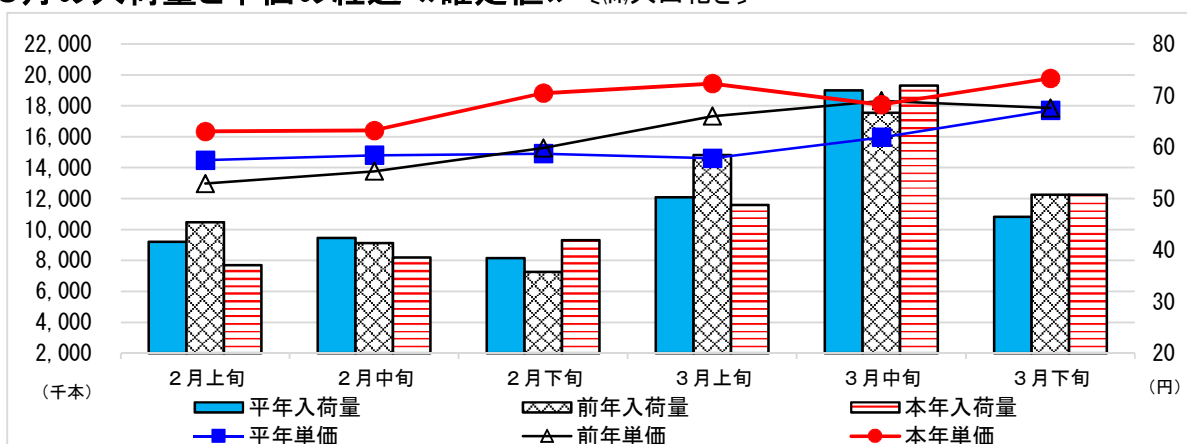
品目別経過

品目	経過
トルコキキョウ	(株)フラワーオークションジャパン 沖縄、熊本、栃木などより入荷。前半10日あたりまでは堅調な相場も、徐々に弱くなり平年並みになった。
コギク	(株)フラワーオークションジャパン 沖縄より入荷。色バランスに偏りのある不安定な入荷が続き、仏花中心に保合相場だった。

5月の見通し

品目	見通し
カーネーション	(株)大田花き 輸入は不安定な状況が続く見込み。下旬には団地で出荷終了産地あり。
	(株)世田谷花き 上旬は母の日需要で堅調。中旬以降は中値安定か。
トルコキキョウ	(株)大田花き 主産地の沖縄は、2週目くらいまで。静岡、熊本、福岡は1番花の出荷が継続し、半ば以降に2番花の出荷が始まることから下旬に向けて数量は増加傾向。
バラ	(株)世田谷花き 母の日が今年も早いので、4月終わりから動く予想。天候不順から高い相場展開。

3月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	R4.3月				累計 (R4.1~R4.3月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	16,320	0.84	218	1.20	47,283	0.85	213	1.15
だいこん	1,735	0.69	105	1.40	5,276	0.77	92	1.16
にんじん	1,042	1.19	93	0.50	3,119	1.09	89	0.61
はくさい	728	0.79	87	1.97	3,896	0.80	57	1.35
キャベツ	3,068	0.83	106	1.82	7,953	0.84	95	1.39
ねぎ	863	1.18	277	0.70	2,640	1.29	257	0.64
トマト	501	0.80	366	1.03	1,343	0.76	362	1.12
きゅうり	728	0.87	274	0.91	1,698	0.90	329	0.95
ばれいしょ	971	0.97	230	0.81	2,750	0.97	241	1.00
たまねぎ	1,284	0.55	226	2.75	3,976	0.63	203	2.56
レタス	582	0.71	223	1.67	1,672	0.70	265	1.54
果実	3,683	0.87	506	1.14	12,104	0.89	470	1.18
みかん	158	0.84	437	1.09	2,789	0.89	277	1.12
かき類	0	-	0	-	26	1.14	524	1.25
グレープフルーツ	36	0.52	292	1.28	98	0.66	281	1.24
なし類	0	-	0	-	2	0.25	304	1.15
ぶどう類	50	0.93	486	1.14	79	0.71	659	1.29
いちご類	813	1.21	1,112	0.87	1,839	1.06	1,356	1.04
すいか類	35	0.84	421	1.10	37	0.87	422	1.10
メロン類	20	1.02	870	1.04	46	0.90	839	1.18
バナナ	409	0.88	169	1.08	1,126	0.86	168	1.13
りんご	540	0.71	359	1.46	1,692	0.78	356	1.37
その他	238	1.03	183	0.99	643	0.97	293	1.16
青果物合計	20,241	0.85	270	1.18	60,029	0.86	266	1.17

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	R4.3月				累計 (R4.1~R4.3月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	1,500	0.89	72	1.04	2,955	0.87	70	1.12
きく	375	0.85	70	0.93	748	0.85	64	0.94
バラ	35	1.07	154	0.98	80	1.07	135	1.03
カーネーション	255	0.86	61	1.12	525	0.88	54	1.14
枝物	29	0.93	103	0.89	86	1.05	104	0.94
鉢物	100	1.03	168	0.96	210	1.05	162	0.95
その他	0	-	-	-	0	-	-	-
花き合計	1,629	0.90	78	1.02	3,251	0.88	77	1.10

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

IV や っ ら っ ば 閑 話

「花の相場と捉える」

花を買う機会はなかなか無い。日頃食事のたびに米、小麦、大豆、野菜、果実については実需者でもあり、肌感覚として、値段が高いか安いかを大凡捉えられる。しかし、花き、特に切花については、何か特別な時に買うものという感覚があるためか、どうもピンとこない。学生時代には、オーケストラ団員の友人に何度か花を贈ることがあった。池袋の芸術劇場近くで買った3,000円の花束と、津田沼駅前で買った同額の花束では、ボリュームも使われている花の種類（池袋のほうが見慣れないオシャレな花があった!）も、アレンジも全く違ったことを覚えている。

（株）大田花きのホームページに掲載されている代表執行役社長磯村氏のコラムに、以下のような一文があった。

「どんなに切花好きでも、家庭需要は一週間に一回である。（中略）それに比べて青果の場合、一日3回食事をするので週21回、しかも家族の数分だけ必要になる。一週間の需要量は二人世帯が平均値であったとしても42回だ。（中略）日常のビジネスチャンスは野菜と比べて少ない。」

よく考えれば分かる話であるが、そもそもビジネスチャンスが非常に少ない。

野菜と作物の普及活動にあたる上では、値段の話ができないと農家とは話にならなかった。お金の感覚はどこでも重要で、卸や仲卸とも話ができないことから、まずは花の相場感覚をつかみたい。



既に来年を見据えた（株）F A J側の
2023年「母の日」商材提案

（チーバくんの鼻の先）

V 首都圏 掲示板



ユリ農家が自らアピール！

4月22日（金）、佐倉市のユリ農家 山崎農園の山崎俊作氏が、大田市場花き棟場内仲卸の一角で自ら店頭立ち、買出人へ直接販売し、佐倉のユリをアピールしました。

この取組は、山崎氏をはじめ、市内の農家数名が店頭立ち、年に2回ほど行っていました。コロナ禍になってからは、約2年ぶりの店頭での販売となりました。

佐倉市産のユリは周年で出荷されており、5戸の農家がサンプルを提供し、(株)大田花きの協力のもと、花き棟中央通路にて展示を4年間続けています。3年前からはクリザールジャパン(株)製の処理剤を使用した日持ち試験の比較展示が行われ、仲卸、売買参加者（買参人）へアピールし、高単価での販売につなげています。



(左) 場内仲卸店舗前にて販売しています



(右) 中央通路でのサンプル展示



ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を全農業事務所をお願いしているところです。頂いた情報については、他県や全農、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用させていただいているほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供させていただいています。

新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から、人の移動や集会等の開催が自粛される傾向にあり、生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信がますます重要になっています。本年度につきましても、引き続き、毎月の情報提供をお願いいたします。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール(メールマガジン)を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先 : nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属(勤務先)と担当者名を記入してください。